

2020年06月01日

各位

株式会社エイチ・オー・ピー
代表取締役 北村和明

「次亜塩素酸水」と「安定型次亜塩素酸ナトリウム」の違いにつきまして

5月29日、独立行政法人製品評価技術基盤機構より「次亜塩素酸水」のご注意が公表されましたが、私共が現在販売をしております「安定型次亜塩素酸ナトリウム」と製品名が大変似ております。しかし、下記の点で異なる製品であることを、ご報告を申し上げます。

記

1. 製品名の類似性について

問題の「次亜塩素酸水」は次亜塩素酸ナトリウム NaClO (アルカリ性) を基に、効能を上げる目的に塩酸系物質の異物を混合し、アルカリ性から酸性に物性も変化しております。(そのため、「次亜塩素酸」という名前だけが残り「ナトリウム」の部分が消失しております。また、次亜塩素酸水についての化学式も不明です)。

それに対しまして、弊社の「安定型次亜塩素酸ナトリウム (SEGRICO)」は次亜塩素酸ナトリウム 100% (希釈も純水でおこなっております)で、化学式はNaClOのままの低濃度、弱アルカリ性のシンプルな製品であり「次亜塩素酸水」とは全く異なる製品です。

さらに今日のコロナ危機より除菌剤不足が発生しております。一般家庭では、次亜塩素ナトリウムに水酸化ナトリウムを混合した一般市販の漂白剤を希釈して使用するケースが多発しております。こちらは、濃度も高く、用途、目的も全く別な製品であり、酸性剤と一緒に使用すると塩素ガスも発生するため一般家庭でのご使用は大変危険なものです。

尚、その他の類似製品として水と塩を電気分解し酸を添加した弱酸性の「微酸性系電解水」があります。

2. 食品添加物の認証について

厚生労働省で認証されているのはあくまでも「次亜塩素酸ナトリウム」の低濃度、少量の含有製品でございます。ゆえに他の成分を混合し、物性が変化する製品は認められてはおりません。しかし、弊社製品は100%のNaClOであります。

3. 開発・販売にあたって

私どもの製品開発・販売にあたっては当然ながら数々の第三者機関にて実証試験を繰り返し効能と安全性を確認し3年以上が経過しております。薬局様や健康保険組合等を中心にご専門家皆様から高い評価を得て販売をしております事を付け加えさせていただきます。

以上